



ふるさとだよ よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2024
5
No.818



C O N T E N T S

インフォメーション…… 2

【トピックス◎】
若い世代との交流の場
吉敷の近未来を想像し語る交流会…… 3

【トピックス◎】
子ども達は地域の空「見守り」の
輪を広げていきましょう…… 4

【トピックス◎】
学びと交流の場を創出
YOSHIKIラッピング
ミュージアム…… 5

読者なんでも広場…… 5

レポート…… 6

吉敷人…… 6

吉敷の福祉・健康…… 7

リレーエッセイ…… 7

イベントカレンダー…… 8

かけはし…… 8

よしき人



**YOSHIKI
DATA**

【人口】 14,547 (前月比 -78) 【世帯数】 6,394 (前月比 -13) 令和6年4月1日現在

イベント案内

育児相談

お子様の身体測定や、育児・離乳食に関することなど、保健師と栄養士が相談をお受けします。お友達づくりを兼ねて気軽にお越しください。

【とき】5月8日(水)13時30分～14時30分
【受付時間】

【場所】地域交流センター 和室

【申込】不要

【準備】母子健康手帳

【問い合わせ】子育て保健課

☎083-921-7085



総会・代議員会

令和6年度の吉敷地区地域づくり協議会、吉敷自治会、吉敷地区社会福祉協議会の総会・代議員会を開催します。地域住民の方も傍聴できますので、お気軽にお越しください。

会場や資料準備のため、事前にお申し込みください。

【とき】5月8日(水)18時30分

【場所】地域交流センター 講堂

【問い合わせ】地域づくり協議会

☎083-922-3344

太巻き寿司を作ろう!

旬の食材を使って、

【とき】5月22日(水)10時～12時

【場所】吉敷地域交流センター 調理

【参加費】300円

【対象】16人

【準備】エプロン・三角巾・マスク

【講師】食生活改善推進員

【申込期限】5月10日(金)

【申込・問い合わせ】地域交流センター

☎083-922-3915

「ゾーン30」看板設置のお知らせ

吉敷地区交通安全・防犯対策協議会では、吉敷中心部の交通事故を無くし、運転者の方々へ、速度制限30キロ走行の再徹底を図るため、左写真のようにカラフルな看板を作成、設置し、注意喚起を行うことにしました。吉敷地域の「ゾーン30」の区域を走行される際は、ゆとりを持った運転を心がけましょう。



健康チェック・健康相談会

保健師や管理栄養士が健康づくりをサポートします。お気軽にご参加ください。

【とき】6月11日(火)13時30分～15時30分
【受付時間】

【場所】地域交流センター 講堂

【内容】血管年齢測定、体組成測定、保健師・管理栄養士による健康相談、動脈硬化予防についての展示

【参加費】不要

【申込】不要。受付時間内に会場にお越しください。

【準備】各種健康診断結果(お持ちの方)

【注意】

・体組成測定のご希望のある方は裸足になれる服装でお越しください。
・体調の悪い方は参加をご遠慮ください。

【問い合わせ】市健康増進課

☎083-921-2666

入学・入園のお知らせ

今年度も各学校、園で入学式・入園式が行われました。

入学・入園者数

鴻南中学校
248名(前年比-5)

良城小学校
133名(前年比+16)

吉敷幼稚園
7名(前年比±0)

おとり保育園
26名(前年比+6)

センター職員離任のごあいさつ
徳光誠(地域交流センター所長から会計課へ)



この度、人事異動で吉敷から離れることとなりました。

この2年間、多くの方々にご指導・ご協力いただき誠にありがとうございました。今後の吉敷のますますのご発展をお祈りしております。

村永洋一(吉敷地域交流センター行政窓口から阿東総合支所阿東地域交流センター篠生分館へ)



主に各種申請手続等のお手伝いをさせていただき充実した3年間でございました。感謝しております。

今後もしも雲間気の中で発展する吉敷地域であり続けてください。

河村幸恵(地域交流センター地域担当から財政課へ)



4年間、吉敷でたくさんの方と出会い、多くの貴重な経験をさせていただきました。

地域を支え、いつもあなたかく手助けしてくださった皆様に、本当に感謝いたします。ありがとうございました。

法定外公共物等整備事業

山口市では、里道や水路など法定外公共物の補修や交通安全施設の設定等を行う地元関係者に対して、経費を補助する事業を実施しています。

令和6年度事業の一次募集にあたり、条件等もありますので、まずは地域交流センターにご相談のうえ、期限までに申し込んでください。

事業は、予算枠や緊急度、安全確保などを検討して決定します。申し込み前に着工されたものは対象となりません。

申込期限 6月14日(金)

問い合わせ 地域交流センター

083-922-3915

反射鏡設置等事業

地域づくり協議会では、交通事故防止のため、反射鏡の新設・補修を実施しようとする町内会等に対して、経費を補助する事業を実施しています。

令和6年度事業の二次募集にあたり、条件等もありますので、まずは町内会等を通じて地域づくり協議会にご相談のうえ、期限までに申し込んでください。

事業は、予算枠や緊急度、安全確保などを検討して決定します。申し込み前に着工されたものは対象となりません。

申込期限 6月14日(金)

問い合わせ 地域づくり協議会

083-922-3344

鴻南地域包括支援センターからのお知らせ

山口市では介護予防の取り組みを積極的に推進しています。その一つである「いきいき百歳体操」は、おもりを使ったゆったりとした筋力運動で、高齢の方、体の弱い方、どなたでも行う事ができます。

吉敷地域では現在7カ所で取り組まれています。

あなたも取り組んでみませんか？

詳細については、お気軽にご相談ください。

皆様の参加をお待ちしています。



「フレイルって何？」

フレイルとは、加齢に伴い筋力が衰え、疲れやすくなり、家に閉じこもりがちになるなどの状態のことです。

健康な状態から介護が必要な状態へ移行する中間の段階といわれます。

今後、フレイル予防について紹介をしていきますので参考にしてください。



問い合わせ

山口市鴻南地域包括支援センター

083-934-3333



若い世代との交流の場 吉敷の近未来を想像し語る交流会

3月9日(土)に、地域交流センターにおいて、地域づくり関係団体と若い世代の交流の場として、「第4回吉敷の近未来を想像し語る交流会」(赤田神社に若者が集まるのはなぜ)を開催しました。(参加者51名)

赤田神社をテーマに グループ・プレゼンテーション

赤田神社の祭りに多くの人たちが集まるイベントの話聞きながら吉敷の地域活動に更なる人を呼び込むことを目的としてプレゼンを行いました。

プレゼンターは、吉敷の地域活動などに関わっておられる赤田神社の宮司の末田一志さん、山口県立大学准教授の倉田研治さん、(株)多々良造園の多々良利気さん、良城小PTA元会長の原秀昭さん、山口ケーブルビジョン(株)のアナウンサーの中村雅恵利さんにお願しました。

中村さんを進行役として、始めに末田さんから、「自然に人は集まらない、地道に知り合いに声をかけることにしている。最近の多様性や価値観の違いを認め合いながら、柔軟性を持って色々の方に集ってもらえたらと考えている。ひとの繋がり広がって吉敷愛を育めるのではないか。」といった発表がありました。

倉田さんからは、留学生たちが祭りの神事や神輿に参加し日本の地域文化について貴重な体験をしていること、多々良さんからは、神社の理解を得て祭りなどに川沿いでテントサウナを行っていること、原さんからは、PTA活動やおやじの会を介して地域の繋がりが生まれたことなどの発表がありました。

プレゼン中に交流会参加者に、メモ書きで地域活動の提案などを求めたところ100件余りが出て意欲的な吉敷人が多い結果となりました。

積極的にご参加ください

この交流会は、若い世代とともに、これからのまちづくりを進めることを目的として、地域づくり協議会が毎年開催している事業です。

誰でも気軽に参加できます。若い世代の方々の積極的な参加をお願いします。



子ども達は地域の宝 「見守り」の輪を広げていきましょう

この時期は、小さくて可愛らしい新一年生が登下校を始めます。

吉敷地域では、日頃から交通安全・防犯対策協議会やボランティアの方が、立哨などに取り組みられるとともに、地域教育ネット「あいさつの日」の取り組みなどを通じて、登校時の見守りは行われています。

下校時での見守り活動でも飛び交うあいさつ

こうした中、良城小学校から「下校時にも子どもへの危険がある」という意見があり、それにこたえて、良城クラブが「いざ！地域の宝を見守ろう！」と、立ち上がり、令和元年度から交通安全・防犯対策協議会の方々と連携して、下校時の見守り活動を開始しました。

今年度の下校時見守り活動においても「おかえり」「気をつけて帰るんよ」「はい」とあいさつが飛び交いました。



見守りの様子

新一年生は登下校が大変 世代を越えたふれあいも

毎年、新一年生は、一生懸命通学路を歩いて行きます。中には通学路を間違えてしまう子ども達もいます。

地域の宝である子ども達を、大人が連携しながら見守ることは、世代を超えたふれあいの場にもなっています。

登校を見守る立哨活動

朝の登校時間帯には、地域のボランティアの方が1年を通じて各通学路で立哨をされています。

登校時間帯は、通勤等による車の往来が多い時間帯でもあり、危険がいっぱいです。

そんな中、各交差点などに自主的な地域のボランティアの方が児童生徒の安全な通学をサポートしています。

「おはようございますーいってらっしゃいーいってきますー」とお互いに元気な声を掛け合うコミュニケーションが、いつしかお互いの意思疎通につながっているようです。何ヶ月か立哨を続けていると、概ね児童生徒の性格まで把握が出来る、その日の子供たちのあいさつの仕方でも元気がわかるようになり、逆に適時立哨している方が、いつもの場所にはいない時は子供たちも

「きのうおらんやったね？」と心配する声をかけてくれます。このような現象がいつしか絆となり児童生徒には郷土愛の醸成、立哨ボランティアの方には、その日の励みに繋がっているとされています。

登校を見守る立哨活動アンケートを実施

吉敷で自主的なボランティア活動をされている方々にスポットを当て、昨年末に実施したアンケートの数値をもとに現状課題分析(各データ参照)を行いました。



交通立哨アンケート結果の一部抜粋

年齢	(単位:人)						
60歳未満	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85以上	未回答
0	1	4	2	4	1	0	0

今後の立哨継続の意志

継続する	継続できない	未回答
10	0	2

今後、いつ頃(あと何年)まで出来ますか

2~3年	5年	6年	9年	未回答
6	1	2	1	2

アンケートのデータからも分かるように、ボランティアの方にも高齢化の波が押し寄せており世代交代を図る時期が来ていることが分析できます。今後世代交代を図りやすいボランティア活動の環境などを整える検討が必要とされます。

登下校に合わせて

気楽に見守りをしませんか

子どもの見守りは、どなたでも、いつでも気軽にできます。

例えば、朝のウォーキングを「登校時間帯」に合わせたり、犬の散歩や夕飯の買い物や「下校時間帯」に合わせて、何気ない日常は、実は一ながら見守り」につながっています。その他にも、

- 庭の手入れなど家事をしながら
 - 近所を散歩しながら
 - 仕事の合間の一服(休憩)をしながら、通勤をしながら...
- など、何かをしながら見守り対象者を自然体で見守りができます。こうしたことをちょっとだけ意識して、気軽に見守りに参加してみませんか。





学びと交流の場を創出 YOSHIOKURAラッピングミュージアム

3月10日(日)、地域交流センターにて、第2回YOSHIOKURAラッピングミュージアムとして「世界と話そう！アマチュア無線II」を開催しました。

YOSHIOKURAラッピングミュージアムは、青少年を主な対象とした学びの場として、地区青少年健全育成協議会が中心となり企画したものです。

地域在住の愛好家による講座と体験運用

イベントのテーマであるアマチュア無線は、世界中の人とコミュニケーションをとる手段として1970年代頃にブームとなりましたが、インターネットやSNSの普及とともに近年その盛り上がりは下火となっています。

しかし近年、災害時の連絡手段として重要な役割を果たしていることから再注目され、また健全性が保たれたコミュニケーション手段としてその普及が望まれています。そこで、昨年3月に電波法の大改正が行われ、一定条件のもと無資格者でも体験運用にて無線交信ができるようになりました。この度は、こうした条件下で主に地域在住の第2弾でのスタッフとして参加していただいたアマチュア無線技士の方が講師となり、小学生から大人まで

の多様な参加者同士による交流が生まれました。

青少年の学びと交流の場に

この事業は、「吉敷地域をまるごと博物館に」をテーマとし、地域内の人材やフィールドを活用しながら、学びを通じた地域内交流の創出、地域の活性化、郷土愛の醸成を目的としています。

学びのテーマは毎回異なりますが、講師やスタッフは吉敷地域在住者が中心となり、参加者同士のコミュニケーションも生み出しながら、毎回実施しているアンケートなどの希望も踏まえ、第3弾、第4弾と継続していきたいと思います。



読者発

なんでも 広場

心使いと思いやり

見守り活動をされている民生委員、福祉員の皆さんご苦労様です。大変でしょうが、今年度も頑張ります。大変ですが、最近の研修会でもとても良い話を聞きましたので、活動の支えになればと思い、紹介します。

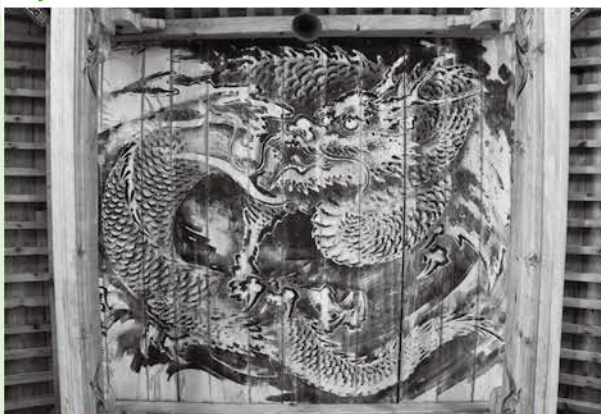
「心は相手に見えにくいですが、心使いは相手によく伝わる」

「思いは伝わりにくいですが、思いやりは相手によく見える」

福祉員をやっている自分の担当の被見守り者が「寂しい思いをされているのか」「買物もキッチンとされているのか」等々、とても気になると思います。自分をその立場に立たせてみることも不安になります。「自分は役に立っているのだろうか」と思われることがあるのだと思うが、その時先ほどの言葉を思い出してください。心や思いは民生委員、福祉員の方は全員胸の中にあります。間違いありません。しかし、心使い、思いやりはなかなか難しいことです。これには行動が伴わなければなりません。日頃、何かもう一つ充実感がないのは、心使い、思いやりが足りないからだと思います。これは・・・と思うことがあればまず行動に移してみてください。

民生委員、福祉員としてとてもおもしろい仕事になると思います。人のためになる、地域に貢献する。これが良城クラブがよく言う「生きがいづくり」ではないでしょうか。

上東福祉員 斎藤昭司



内田信行(木嶋)

拝殿の天井に、今年の干支である大迫力の「龍神」が描かれている赤田神社。約1,800年前、島根県の出雲大社から大國主命の分霊を迎え、吉敷中村(八咫)まつったのが始まりで、その後、神のお告げにより赤田に移ったと伝えられています。周防五社のひとつに数えられ、「四の宮さま」の呼び名で親しまれています。

この社殿は、江戸後期に建てられ、拝殿の天井には木嶋出身の画家、内藤鳳岳による八方に、にらみを利かせた空想の生きものである「龍」の絵が描かれています。

いま、吉敷では赤田神社に、若者が集まるのはなぜ？の議論が沸騰しています。我々の身近な神社で地域の歴史を学び、交流を深めることも必要ではないでしょうか。

レポート

良城クラブ

吉敷いきいき健康ウォーキング

良城クラブでは、3月29日(金)、会員の健康と友愛を兼ねて、ウォーキングを実施しました。地元の成瀬公園と赤田神社を目指して、皆さん快脚を奮われました。八分咲きの桜も笑顔で応援してくれました。



吉敷鳳翔太鼓ジュニア部 単独演奏会

3月31日(日)、吉敷鳳翔太鼓保存会ジュニア部による単独演奏会が開催されました。ジュニア部の迫力のある演奏に圧巻されました！



今月の

吉敷人

No. 128



はまき よしゆき
濱崎 美幸 さん

瀧南中学校 校長

下松市の末武中から転任して参りました、校長の濱崎美幸です。母校の瀧南中に42年ぶりに戻ってくることができてうれしく思っています。一生懸命頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願い致します。

山口市出身 大内在住 趣味は読書と魚釣り。

今月の

吉敷人

No. 127



ふまき たかし
船木 隆司 さん

瀧南中学校 教頭

岩国市立麻里布中学校から着任いたしました。吉敷を含めた瀧南中学校区の子どもたちが学び合い高め合いながら地域の未来を拓いていけるよう皆様方と力を合わせて様々な教育活動に取り組んで参ります。

下関市出身 防府市在住 自然が好きで山歩きによく出かけます。

今月の

吉敷人

No. 130



いとう よしのり
伊藤 幹哲 さん

良城小学校 教頭

4月に教育庁教職員課より着任いたしました。子どもたちや先生方、保護者・地域の方々と、楽しい良城小学校を創ることができるように、「初志貫徹」で頑張ります。よろしくお願い致します。

阿武町出身、萩市在住。仕事と農作業、趣味の釣りの両立を模索中です。

今月の

吉敷人

No. 129



たなか たかかず
田中 貴一 さん

地域交流センター 所長

4月から吉敷地域交流センターに異動してまいりました田中です。地域の皆様にはセンターをご利用いただきありがとうございます。地域のお役に立てるよう取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

白石在住。趣味は美味しいお店の食べ歩きです。

今月の

吉敷人

No. 132



ひらおか みかこ
平岡 三加子 さん

地域交流センター 行政窓口担当

この度の異動で吉敷地域交流センターにまいりました行政窓口担当の平岡です。吉敷地域の皆様にとって身近な施設として、気軽にお越しいただけるよう取り組みますのでどうぞよろしくお願い致します。

本が好きです。交流センターには市立図書館の移動図書館「ぶっくん」が来ますので、楽しみにしています。

今月の

吉敷人

No. 131



おにし りょうが
大西 竜楽 さん

地域交流センター 地域担当

この4月より地域担当に異動して参りました。地域担当の職務を通して、吉敷地域の魅力的なところを発見したいと思っています。今後は地域の皆様と一緒に吉敷地域を盛り上げていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

美祿市出身。5歳から剣道を始め、大学4年間までしていました。

稲葉町内会で活動するいきいきサロン「稲葉あじさいの会」をご紹介します。

「稲葉あじさいの会」

食推メンバーでスタートし、今年で18年目を迎えました。毎月第2木曜日、稲葉ふれあい会館にて午前9時から季節を感じる手作り昼食の準備をします。



今月の活動を紹介

今月のメニューは、「豆ご飯、豆腐ハンバーグ、春サラダ、厚揚げの含め煮、たまご焼き、山菜汁、ババロア」です。

食後は、ヤクルト健康教室、「げんき骨こつ学」の講習があります。講習終了後にはヤクルトをプレゼントされるので、とても好評です。

夏休みには子ども会との交流を行い、若いお母さんや子どもたち約60名の参加となります。スタッフによる紙芝居は、子どもたちのキラキラした表情を見ていると、まるでプロ級の腕前です。お母さんたちもゲームや綿菓子など積極的に参加されます。帰りには「楽しかったよ」「美味しかったね」の笑顔に励まされます。

これからも町内のコミュニティづくりに無理せずゆっくりと続けていきたいと思えます。

また秋には日帰り「バス旅」を計画中です。



【開催日】第2木曜日

【会場】稲葉ふれあい会館

【問い合わせ】☎922-3344

(地区社会福祉協議会)

リレーエッセイ

Relay Essay

047

ふ きん ばら はじめ
富金原 肇さん(中村)



みなさんこんにちは!

令和4年の4月より山口吉敷郵便局の局長を務めさせていただいています富金原肇です。私は生まれも育ちも吉敷で生粋の吉敷っ子です。吉敷幼稚園、良城小学校に通い、いたずら坊主だった私は、吉敷の地域の方々に変々大変お世話になりながら今に至ります。

当時の吉敷は田畑が多く、友人とあぜ道で道草しながら学校から帰ったことを昨日のここのように思い出します。山口吉敷郵便局に勤めるようになって、同級生と数十年ぶりに再会することがよくあります。みんな当時の面影があり、懐かしさで仕事を忘れて話し込んでしまいます。いろいろな地域の郵便局で勤務してきましたが、吉敷の皆さんは気さくで温かな方が多く、気持ちよく仕事をさせていただいています。

プライベートでは下手の横好きでゴルフにはまっています。地域の方々と一緒にラウンドさせていただき親睦を深めながら、すくすく成長しすぎた体を引き締めることに頑張っています。(なかなか引き締まってくれませんが…)

今年はさらに引き締めるため、11年ぶりにフルマラソンに挑戦するつもりでいます。

こんな私ですが、自分を育てていただいた吉敷の皆さんに恩返しができるように日々、精進してまいります。地域に密着し、地域から愛される郵便局を目指してまいりますので今後ともよろしくお願いたします。



1水		
2木	●広報委員会 17:00～	
3祝	●憲法記念日	
4祝	●みどりの日	
5祝	●こどもの日	
6休	●振替休日 ●レノファ山口 VS モンテディオ山形 14:00～(みらスタ) (レノファFC応援プロジェクト:総力1万人プロジェクト)	
7火		
8水	●育児相談 13:30～14:30(受付時間) P.2 ●地域づくり・自治会・社協 総会・代議員会 18:30～ P.2	
9木	●町内会長会 18:30～	
10金		
11土		
12日	●吉敷川河川公園付近清掃 8:30～	
13月	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00 ●あいさつの日	
14火		
15水		
16木	●ふれあい型給食	
17金		

18土		
19日	●吉敷地区グラウンドゴルフ大会 ●レノファ山口 VS 藤枝MYFC 14:00～(みらスタ)	
20月		
21火		
22水	●太巻き寿司を作ろう! 10:00～12:00 P.2	
23木		
24金		
25土		
26日		
27月	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00 ●吉敷ベダンク同好会練習 9:00～	
28火		
29水		
30木		
31金		

6月のおもなイベント

3月	あいさつの日
9日	吉敷ポツチャ大会
11火	健康チェック・健康相談会 P.2



広報委員 上利典子

フォークダンス始めませんか?
若い頃から色々な趣味やスポーツに手を出してきたが、年齢を重ねてきてあまり激しいスポーツも出来なくなつた。主人には、「お前がデブだから出来んのじゃ」と言われている。確かに、主人は、学生時代から体重はほぼ変わらず、今だに、バドミントンやママさんバレーボールをやっている。言われて悔しいから、というわけではないが、知人に誘われて、フォークダンスのサークルに入った。フォークダンスなんて、中学校の運動会以来だと思っていたけど、大人のフォークダンスは、チョット違います。男性がおられないので女性同士で男役、女役に分かれてカップルで踊る踊りもあれば、レクリエーションダンスのような踊りもある。とにかくいつもみんな、笑顔で楽しく踊っています。私は物覚えが悪いのでステップが覚えられない自分が可笑しくていつも笑っちゃいます。そして交流会の時は、思いつきフリフリ衣装で、踊るのも楽しいです。勇気ある男性諸君ぜひとも一緒に踊りましょう!



[発行・編集]

吉敷地区広報委員会 (〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト

フェイスブック・インスタグラム
<https://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

